

関市で豚コレラ(4例目)が発生しました

平成30年12月10日、岐阜県関市のイノシシ飼養農場において、家畜伝染病である豚コレラの患畜が確認されました。

発生の概要

発生農家所在地：岐阜県関市

飼養状況：イノシシ(22頭)

12月9日に農場より瀕死状態のイノシシがいるとの通報を受け、中濃家保による立入検査を実施しました。中央家保の病性鑑定により12月10日、豚コレラの疑似患畜であることを確認しました。

疑似患畜の判定に伴い、消毒ポイントが設置されましたので、発生箇所から3km範囲および10km範囲内に畜産関係車両が出入りする際には必ず消毒ポイントで消毒をしていただきますようお願いいたします。

なお、消毒ポイントの詳細につきましては、追ってご連絡差し上げます。

飼養衛生管理基準を順守し、清掃、消毒に努めるとともに、生肉を含む可能性がある飼料を給与する場合は、加熱処理(70℃以上で30分以上または80℃以上で3分以上)されたものを給与してください。

また、今一度豚舎周囲の清掃、整理・整頓を実施していただくとともに、畜舎の破損部分の修繕、防鳥ネットの設置により野生小動物の侵入防止につきましても併せて実施頂きますようよろしく願いいたします。

※平日時間外(午前8時30分～午後5時15分以外)や休日の電話に対しては、「電話交換業務が終了しています。」に続く、「お急ぎの場合は、そのまま「1番」をダイヤル願います。」の案内メッセージに従って対応をお願いします。

飛騨家畜保健衛生所 (飛騨総合庁舎内)

〒506-8688 高山市上岡本町7-468

E-mail : c24508@pref.gifu.lg.jp

TEL : 0577-33-1111 (内線405)

FAX : 0577-32-9019